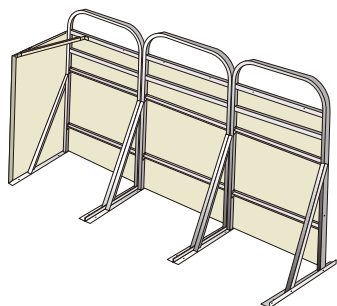




206KI・306KI・506KI

スマート隔壁ホルダー

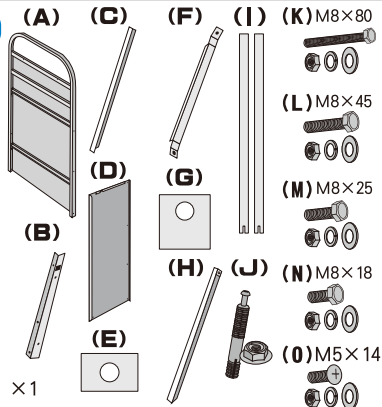
組立に必要な工具等

- ◆スパナ
- ◆ドライバー(+)
- ◆ハンマー
- ◆ドリル(3.6φ、コンクリートドリル 8.5φ)

付属品

組立前に必ずご確認ください。

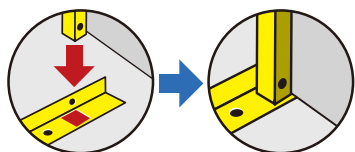
- (A) 背面隔壁パネル付アーチ型支柱 ×3
- (B) 接地アングル ×6 (内角座金付 ×4)
- (C) 補強傾斜アングル ×2
- (D) 側面隔壁パネル ×1
- (E) アルミ製角座金 (小) ×2
- (F) 側面隔壁パネル補強枠 ×1
- (G) アルミ製角座金 (大) ※貼付済み
- (H) 補強傾斜アングル (角座金付) ×4
- (I) アルミ製フィン ×2
- (J) アンカーボルトセット ×12
- (K) ボルトナットセット(M8×80) ×4
- (L) ボルトナットセット(M8×45) ×5
- (M) ボルトナットセット(M8×25) ×2
- (N) ボルトナットセット(M8×18) ×6
- (O) パネル補強枠取付用ビス(ナベM5×14) ×1



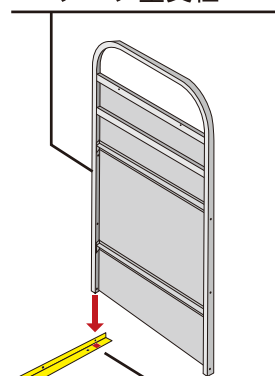
① 接地アングル(左)の配置

(A) 背面隔壁パネル付アーチ型支柱を上のように(B) 接地アングル(左)の四角の孔に支柱を差し込む。

※施工は出来るだけ2人以上でしてください。1人で組立てる場合は倒れない様に壁などにもたれさせ安全に作業してください。



(A) 背面隔壁パネル付アーチ型支柱



(B) 接地アングル(左)

② 補強傾斜アングルの配置

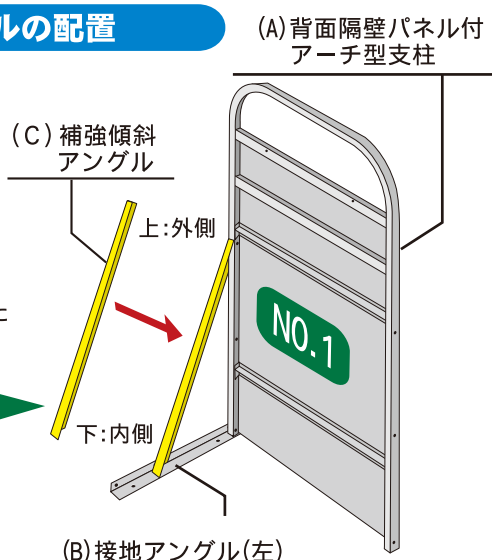
配置された(A) 背面隔壁パネル付アーチ型支柱に(C) 補強傾斜アングルを仮置きする。次の工程で側面隔壁パネルと一緒に取付ける。



補強傾斜アングルの斜めにカットされた方が下になります。

NO.1

を使用してください。
※接地アングルと補強傾斜アングル等が入っている袋に記載されています。



(A) 背面隔壁パネル付アーチ型支柱

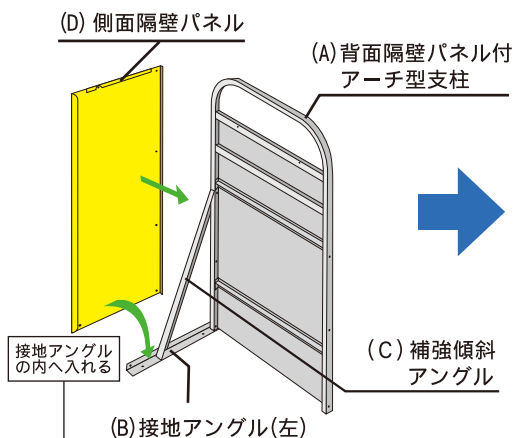
(C) 補強傾斜アングル

上:外側

下:内側

(B) 接地アングル(左)

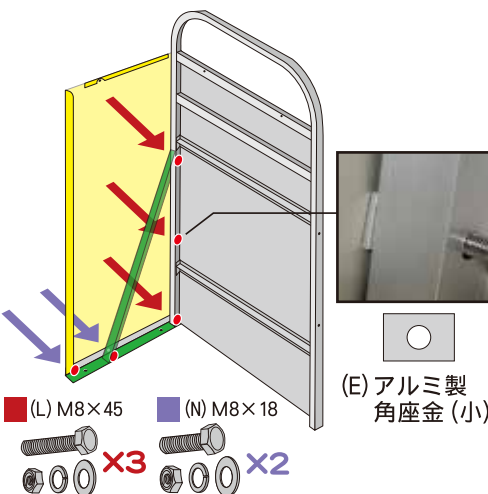
③ 側面隔壁パネルの取付け (側面隔壁パネルが向かって左側に配置する場合)



(A) 背面隔壁パネル付アーチ型支柱

(C) 補強傾斜アングル

(B) 接地アングル(左)



(L) M8×45

(N) M8×18

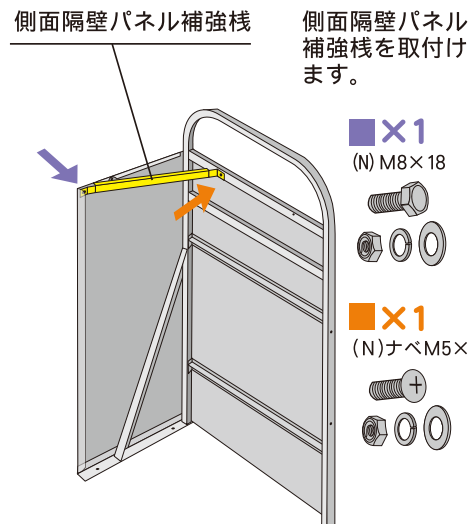
×3

×2

(E) アルミ製角座金(小)

(D) 側面隔壁パネルを、(A) 背面隔壁パネル付アーチ型支柱、(B) 設置アングル、(C) 補強傾斜アングル、を同時に取付ける。
同時にアーチ型支柱と側面隔壁パネルとの隙間を無くすために、
(G) アルミ製角座金(大)を上記図の様にボルトナットセットの間に挟み込み止めてください。

④ 側面隔壁パネル補強枠の取付け



側面隔壁パネル補強枠を取付けます。

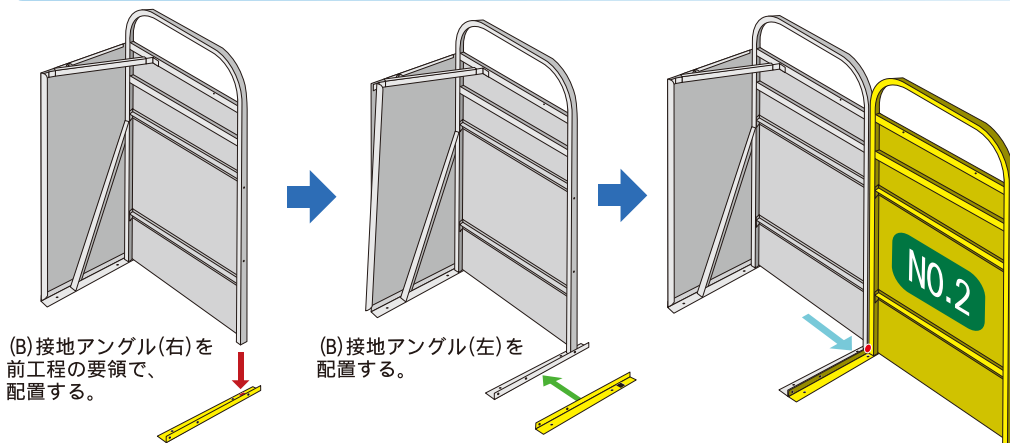
×1

(N) M8×18

×1

(N) ナベM5×14

⑤ 背面隔壁パネル付アーチ型支柱の接続



(B) 接地アングル(右)を前工程の要領で、配置する。

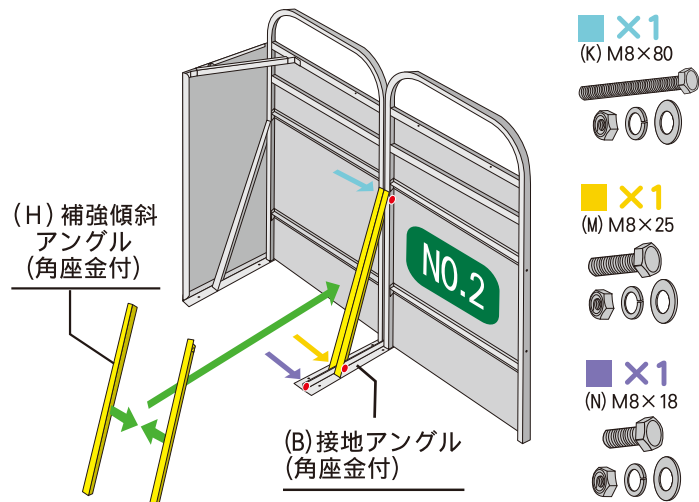
(B) 接地アングル(左)を配置する。

×1 (K) M8×80



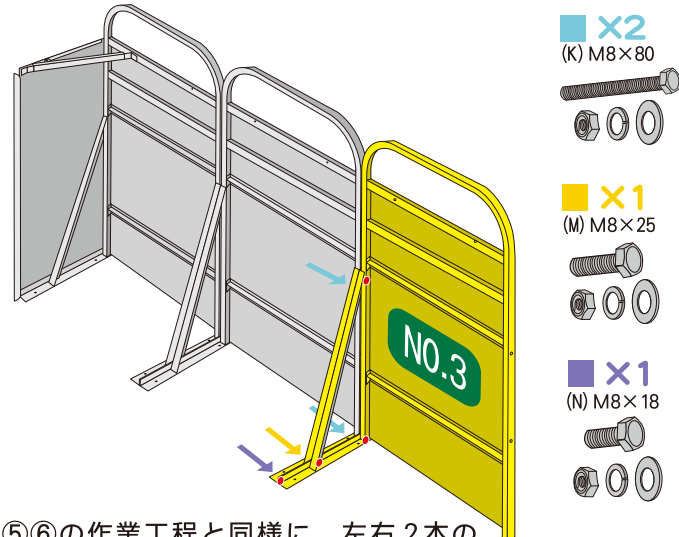
左右の(B) 接地アングルを配置し、下部をボルトナットセットで固定する。
※ (K) M8×80

⑥ 補強傾斜アングル (角座金付) の取付け



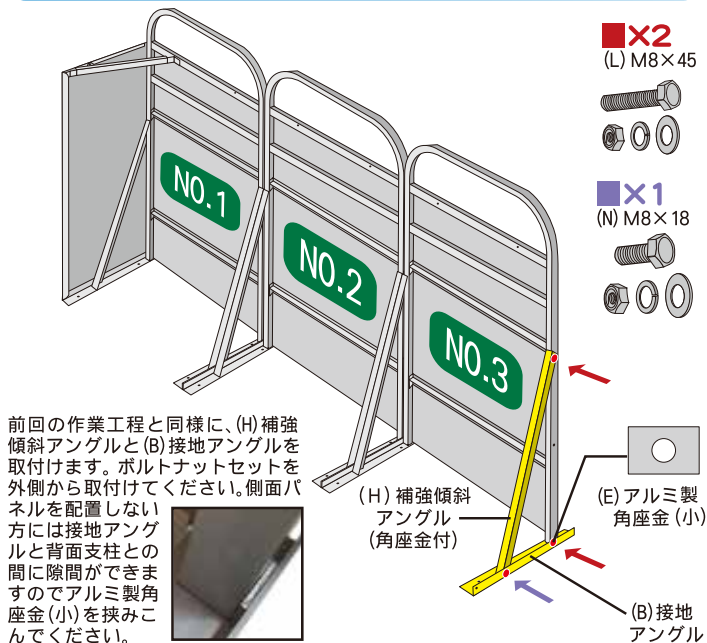
左右2本の(H)補強傾斜アングル(角座金付)を図の様に(B)接地アングルを挟む様に配置し、ボルトを取付けて行きます。

⑤⑥と同作業

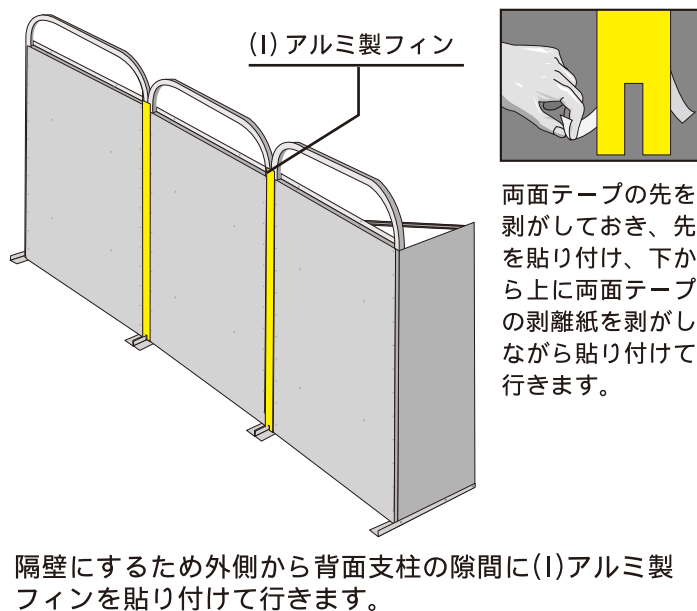


⑤⑥の作業工程と同様に、左右2本の(H)補強傾斜アングル(角金付)を図の様に(B)接地アングル(角座金付)を挟む様に配置し、ボルトを取付けて行きます。

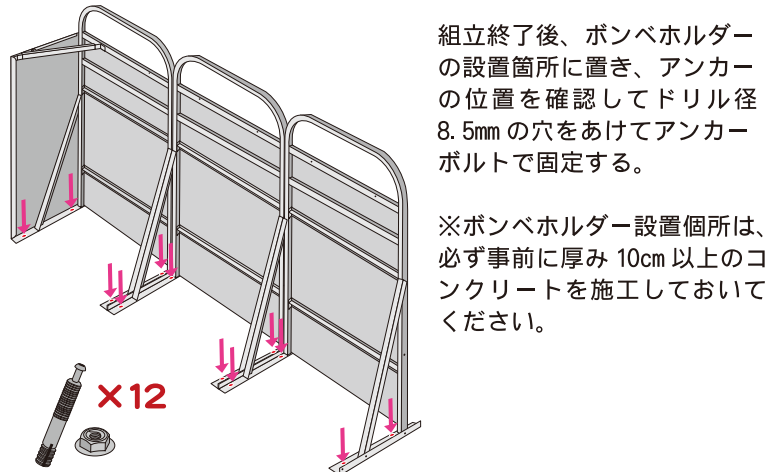
⑧ 補強傾斜アングルと接地アングルの取付け



⑨ アルミ製フィンの貼り付け



⑩ アンカー固定



高橋産業株式会社

〒615-8241 京都市西京区御陵谷町 35-11
TEL 075-391-1011(代) FAX 075-391-1015



TEL 0120-50-72-72

FAX 0120-1-365-46
e-mail ts@utic.jp